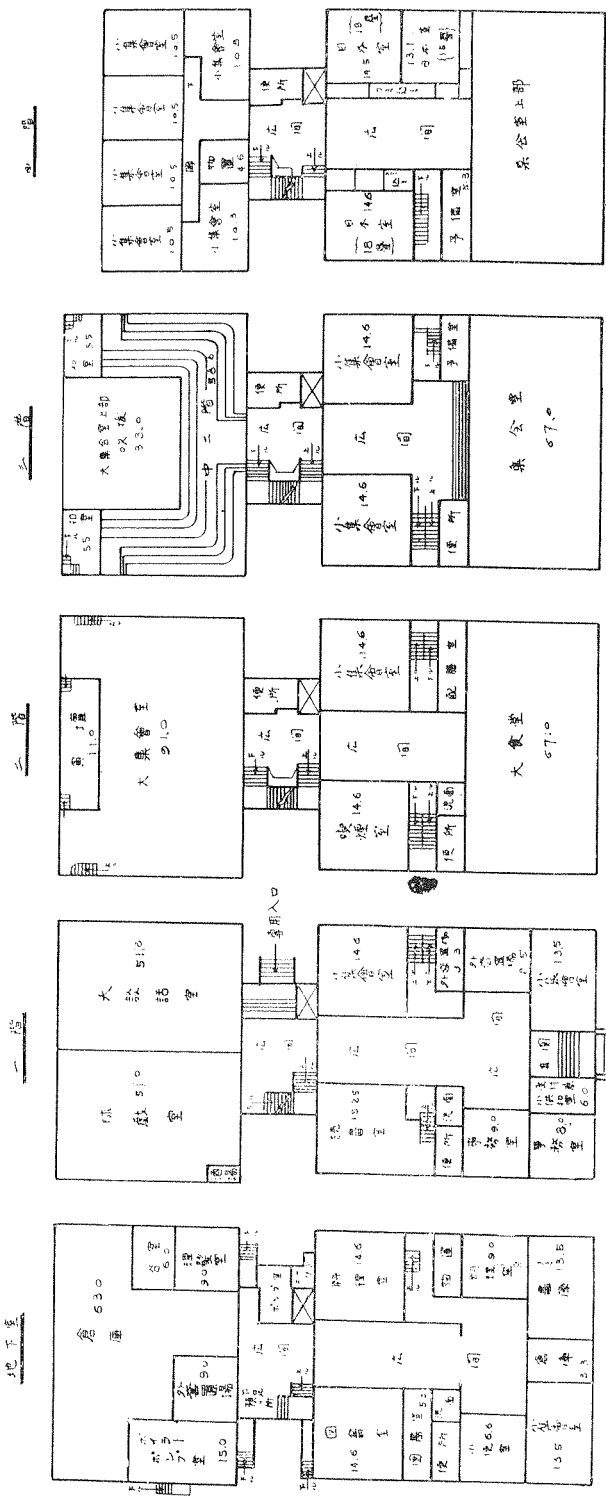


増築及現在會館改造平面圖



帝國鐵道協會館各階平面圖

増築及現在會館改造平面圖

平面圖の示す通り帝國鐵道協會館は、築き列んでをる。増築した後の棟は三菱地所部營業課の設計、竹中工務店の施工で鐵骨鐵筋コンクリート地階をもで五階建、延坪688坪此の工事費合計38萬圓の豫算である。

前後二棟を連ねてをる、前の棟が舊館で後の棟が今回増築した新館である。舊館は大正五年櫻井小太郎博士の設計により建坪149坪、延坪670坪の鐵骨鐵筋コンクリート四階建て別に地下室がある。一階の正面立關は有樂町一丁目の大通りに面し隣は有樂館の大建

抜けとなり三階の三分の二を同一集會席としてある。從來の大集會室は大通路に面して自動車交通が喧騒であつて講演會などに不適であつたが、今度は裡通りに面してをるから都合良くなつた。

各階室の配置は上の平面圖に就て知られ度い。

増築落成後の會館